

# 環境問題 関心持って

## 米沢の印刷会社 小学校に「かるた」贈る



井上吉昭社長（奥中央）からエコかるたを受け取った子どもたち（手前4人）  
＝米沢市東部小

米沢市の精英堂印刷（井上吉昭社長）は24日、市内の全18小学校に、有害な廃液を出さず環境に配慮した水なし印刷技術で作った「エコかるた」を贈った。

同社を含む全国の200社以上でつくる日本水なし印刷協会（東京）が、子どもたちに環境問題に関心を持ってもらおうと製作。「（か）かんやビン 洗って出して リサイクル」「（く）クーラーは 28度が 省エネ温度」「（す）水道は 使うときだけ 開けようよ」など、小学校低学年でも分かりやすい内容となっている。

東部小（遠藤誠校長）には井上社長らが訪れ、6年鈴木誠也（まさや）君（12）、5年江川舞花さん（11）ら児童代表4人にかるたを手渡

した。井上社長は「遊びながら地球に優しいことを学んでほしい」、鈴木君は「春から中学生になるので環境問題について理解を深めたい」とそれぞれ話した。